

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和5年1月26日（木）9時00分～11時00分
令和5年1月27日（金）9時30分～10時15分
3. 場所：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所
4. 出席者

原子力規制庁

安井原子力規制特別国際交渉官

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、正岡企画調査官（27日のみ）、佐藤管理官補佐（26日のみ）、安部室長補佐、小西係長、上ノ内教官

福島第一原子力規制事務所

小林所長（27日のみ）、高松原子力運転検査官

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

前川技監

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 26日：2名、27日：3名

5. 要旨

- 原子力規制庁は、1号機の原子炉補機冷却系（RCW）の熱交換器入口ヘッダ配管における水素ガス滞留事象に関し、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対し、1号機RCW系統周辺の機器の配置状況や汚染状況等を確認するとともに、水素ガスの供給源等について意見交換をした。
- また、原子力規制庁から、東京電力に対し、水素ガスの供給源等の検討のため、1号機RCW熱交換器入口ヘッダ配管の酸素濃度の変化（パージ作業の有無を含む。）が分かる資料の提出を求めた。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨の回答があった。

6. 資料

- なし

以上